

平成 25 年度 第 6 回理事会抄録

日時：平成 25 年 10 月 19 日（土）理事勉強会 13:00～13:42 理事会 13:42～17:05

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、山根、清水（副会長）、荻原、香山、陣内、土井、東、三澤、山本（常務理事）、宇田、小川、苅山、小林毅、高島、谷、藤井、宮口（理事）、古川、長尾、早川（監事）

傍聴：富岡（WFOT 代表）、小賀野（企画調整委員長）、長島（表彰委員長）、岡本（財務担当）、稲垣（都道府県士会連絡協議会事務局長）

*理事会に先立ち勉強会「協会予算の中期計画策定に向けて」が行われた。

I 審議事項

1. **平成 26 年度重点活動項目（案）**について（荻原事務局長・小賀野企画調整委員長）各部署の事業について確認し、前文は表現を一部修正の上、承認。各部署事業について再点検しその結果を 10 月末までに提出する。次回理事会でさらに検討する。 →継続審議
2. **第二次作業療法 5 ヶ年戦略工程表**について（荻原事務局長・小賀野企画調整委員長）担当部署の工程表を確認し、その結果を 10 月末までに企画調整委員会に提出する。他部署の項目は相互チェック体制を取る。次回理事会でさらに検討する。 →継続審議
3. **平成 26 年度収入予測と支出予算算定表**について（香山理事）収入予測をもとに予算案が提示された。10 月末各部より予算案提出、11 月理事会に予算案提示、12 月三役会で聞き取りと確認、12 月、1 月理事会で審議、2 月理事会で承認の予定。 →承認
4. **WFOT 大会における JAOT 会費納入確認作業、プログラム集・CD-ROM 版抄録集の配布**について（山根チームジャパン実行委員長）例年行っている会費納入確認作業はしない。プログラム集等も全員配布はせず、協会ホームページよりダウンロードできるようにする。 →承認
5. **平成 25 年度社員総会を踏まえた協会理事会の考え方と方針（案）**について（荻原事務局長）総会での質疑応答を踏まえ、協会理事会の方針を明快に示すために考え方と方針をまとめた。機関誌 11 月号に掲載する。 →承認
6. **規約の整備**

- 1) 役員常勤化に向けての条件整備について（荻原事務局長）検討事項、検討スケジュールについて審議した。 →承認
- 2) 表彰基準の見直しについて（中村会長・長島表彰委員長）会員数の増加に伴い、表彰基準について見直すべき時と考え、見直しを行う。
 - ①表彰規程の一部改正 見直しに伴い、規程の一部改正を行う。 →承認
 - ②名誉会員に関する規程の一部改正 推薦、決定手続きについて明文化した。 →承認
 - ③表彰対象者の旅費負担に係る規程の一部改正 表彰対象者の旅費は協会が負担することとし、旅費規程を改正する。 →承認
- 3) 臨床実習指導施設認定制度規程及び細則（修正案）について（陣内教育部長）前月の理事会での意見、指摘を踏まえ、修正案を作成した。 →承認
7. 協会の事業継続計画（BCP）案の枠組みについて（荻原事務局長）大規模災害によって協会事業継続が不可能になる事態に備え、サテライト事務所を整備する。 →承認
8. 『作業療法学全書』の改訂について（陣内教育部長）作業療法の普遍的で総論的な内容とし、各論については今後、検討する。日本作業療法士協会の著作物として、協会の企画、指導・監督下での著作活動とする。 →承認
9. 生涯教育受講システム第三次開発案 (1) ICカード導入の検討について（陣内教育部長）ICカードの導入にあたり、ICカードと会員証を統合する形にする。 →承認
10. 認定作業療法士の審査結果について（陣内教育部長）更新申請 30 名、新規申請 16 名、合計 46 名について認定する。 →承認
11. 生活行為向上マネジメント推進プロジェクトについて（土井担当理事）
 - 1) グランドデザイン（修正案）寄せられた意見を整理している。2025 年までに何をするかを表現している。 →継続審議
 - 2) 平成 26 年度事業（案） 来年度の事業計画をまとめ、これをもとに予算申請する。 →継続審議
12. 岩手県岩泉町「高齢者の新たな生きがい創造事業」のフォローアップについて（香山災害対策室長）今後の参考にするため平成 24 年度に岩泉町から受託して行った事業をフォローアップする。費用は災害支援金より支出する。 →承認
13. 会員の入退会について（荻原事務局長）会費未納による会員資格喪失後の再入会希望者 2 名。未納会費は精算済み。死亡による退会 2 名。 →承認

II 報告事項

1. **平成 25 年度中間監査**について（古川監事）10 月 19 日に中間監査を実施した。
2. **第 47 回日本作業療法学会（大阪）事業及び決算報告**について（長辻第 47 回日本作業療法学会長）平成 25 年 6 月 28 日～30 日の会期で大阪国際会議場において開催した。総参加者数約 6,500 名、参加費支払者数 5,311 名。10 月 19 日に会計監査を受けた。
3. **平成 25 年度事業評価表**について（小賀野企画調整委員長）予算申請書をもとに事業評価表を作成し、事業への対応について確認する。
4. **6 学協会運営「がんのリハビリテーション研修会」の担当部署**について 文書報告
5. **平成 24 年度課題研究助成制度研究期間の延長**について（宮口学術部副部長）課題研究助成期間の延長申請があった。
6. **平成 26 年度診療報酬改定に向けた要望活動**について（高島・荻山制度対策副部長）以下の要望書を提出した。
 - 1) 当協会の単独要望書
 - 2) リハ医療関連団体協議会としての要望書
 - 3) チーム医療推進協議会としての要望書
7. **リハ医療関連随胎協議会/地域包括とリハ部会の厚労省介護保険局部会プレゼン**（高島制度対策副部長）介護保険局部会において地域包括ケアの中でのリハについてプレゼンがあった。
8. **訪問リハビリテーション振興財団の事業概況**について（谷理事）福島県南相馬市と岩手県宮古・山田地区で実践活動を行っており、今後 3 ヶ年の事業推計が提示された。
9. **訪問リハビリテーション管理者等研修会の業務委託**について（土井理事）来年度から訪問リハビリテーション振興財団への委託に変更する。
10. **渉外活動報告** 文書報告
11. **協会活動用携帯電話の貸与・管理等**について（荻原事務局長）理事、監事、委員長の範囲に限定し、協会活動に使用するための携帯電話を希望者に貸与する。
12. **その他** 宇田理事：平成 26 年 1 月 18 日理事会後に連絡調整会議を開催する。
山根チームジャパン実行委員長：10 月末に参加募集がホームページにアップされる。理事の方々に広報及び寄付のお願い等の活動をしていただきたい。